

都市圏人材が広島に移住し、企業と新たな価値を創出する 「ひろしまバリューシフトプログラム」の公開ゼミを実施します！

叡啓大学（学長：^{ありのむつひろ}有信睦弘、所在地：広島市中区）産学官連携・研究推進センター（センター長：^{そうだよしのぶ}早田吉伸）では、企業価値の創造と地域活性化を目指す「ひろしまバリューシフトプログラム」の公開ゼミを開催します。このゼミでは、プログラム開始から約4か月が経過した現時点において、客員研究員が企業現場で取り組んできた内容や生まれ始めている変化等を、企業経営者とともに公開形式で共有します。

1 ひろしまバリューシフトプログラムとは

都市圏の中核人材を「客員研究員」として受け入れ、新サービス開発などの新規事業の創出やDXの推進といった経営課題を抱える県内企業とマッチングし、マッチング先企業にて経営課題解決を行う広島県内初の取組です。客員研究員は2025年10月から2026年3月までの半年間、広島に住みながら、週4日は企業で経営課題の解決に従事し、週1日は叡啓大学のゼミを受講し、企業及び自身の付加価値づくりに挑戦します。

2 公開ゼミ概要

タイトル：ひろしまバリューシフトプログラム中間報告会

日 時：2026年1月15日（木）15:00～17:00

開催形式：対面

会 場：広島県公立大学法人 叡啓大学（広島市中区幟町1-5）

対 象：社会人

（新規事業又は経営企画担当の方、経営課題解決のヒントを得たい方、
産学連携に関心のある方）

参 加 費：無料

開催日	時間	内 容
1/15 (木)	15:00 ～ 17:00	企業が抱える経営課題をテーマに、客員研究員と企業経営者が対話を重ねながら、何に取り組む、どんな変化が生まれ始めているのか等を経営者とディスカッション形式で報告します。また、行政の視点も交え、地域企業を取り巻く人材課題や企業の現状についても共有します。 企業経営や課題解決に新たな選択肢を探している企業の皆さまにとって、新たな気づきや視点を得られる場となっています。

〔叡啓大学公式WEBサイトでのお知らせ〕

<https://eikei.ac.jp/news/10305/>

今年度のプログラムは2026年3月まで継続し、参画企業での取組、大学で客員研究員がゼミを受講する様子、センター長のインタビューなど、取材いただける機会もございます。ぜひご取材ください。

取材をご希望の方は、お電話またはメールでご連絡ください。

叡啓大学広報担当（日浦・松本）

TEL:080-9208-0466

メール：publicrelations@eikei.ac.jp